2024年10月10日
会社名：株式会社ABEJA
（コード番号：5574 東証グロース）

各 位

「NVIDIA AI Enterprise」をABEJA Platformに統合

当社は、日本における更なる生成AIの利活用を推進すべく、「NVIDIA AI Enterprise」をABEJA Platformに統合したことをお知らせいたします。

当社は、AI領域のサービスを提供するNVIDIA Partner Networkに参画する一社として、AI コンサルティング、3D 設計、シミュレーション、独自の AI アプリケーション設計または関連の実装サービスを要するエンタープライズ企業を支援してまいります。

当社は、エンドツーエンドのクラウドネイティヴなソフトウェア プラットフォームである「NVIDIA AI Enterprise」を活用し、日本における生成AIの導入や生成AIプロジェクトの創出を推進します。当社が実装する主な取り組み内容は以下の通りです。

1：ビジネスにおけるLLMの実装を支援

当社は、顧客企業のユースケースに合わせたオープンソースのLLM※1のカスタマイズなどのサービスを提供します。

2：生成AIの活用を支援するリファレンスアーキテクチャの提供

当社は、「ABEJA LLM Series」の提供を通じて得られる知見を元に、NVIDIA NeMo※2の利活用をベースとした生成AIのリファレンスアーキテクチャを作成し、顧客企業に生成AIに関連したビジネスプロセスの設計および実装におけるガイドラインとして提供します。

3：生成AI活用のパイプラインの創出

当社は、NVIDIAの先進テクノロジーに精通したプロフェッショナルを社内で育成するとともに、習得したノウハウを用いた技術支援を顧客企業に積極的に提供します。

当社は、引き続き、最新技術を積極的に取り込み、多様な選択肢から顧客企業にとって最適な在り方を選択し、ビジネスにおける生成AIの活用を推進し、顧客企業の課題解決、費用対効果の高いイノベーションの創出をサポートしてまいります。

なお、本件による当社業績へ与える影響は現時点で軽微と考えておりますが、中長期的に当社の業績の向上に資するものであると考えております。今後、公表すべき事項が発生した場合には速やかに公表いたします。

※1 「ABEJA LLM Series」に搭載しているオープンソースのLLM：
「ABEJA GENIAC 1.0 / 汎用」、「ABEJA GENIAC 1.0 / エージェント特化」、「ABEJA GENIAC 1.0/ RAG特化」、「ABEJA LLM 2022」といった当社が研究開発し構築したLLMおよび他社の商用LLM

※2 NVIDIA NeMo：https://www.nvidia.com/ja-jp/ai-data-science/products/nemo

■ 株式会社ABEJAについて

本 社：東京都港区三田一丁目1番14号 Bizflex麻布十番2階

設 立：2012年9月10日

代 表：代表取締役CEO 岡田 陽介

事 業：ミッションクリティカル業務へのAI導入支援のため、基盤システムとなるABEJA Platformの開発・導入・運用を行う「デジタルプラットフォーム事業」

URL ：https://abejainc.com